

2020年10月27日



キリスト教センター 通信 Vol.20



激励メッセージリレー

タイトル『積み木を横に10個並べる、それとも縦に並べる』

キリスト教センター主務 石原 正彦 さん

この言葉は私が大学卒業後入社した神戸元 YMCA 総主事（故今井鎮雄氏）が入社式か職員礼拝で言われた言葉です。初めは何のことかピンと来ませんでした。話を聞いているうちにわかったのは積み木すなわち時間、経験、知識、信頼を意味していることがわかりました。すなわち積み木を横に10並べても時間、経験、知識、信頼は1年にすぎません。何年経っても1年です。

ところが、縦に積んだらどうでしょう。時間、経験、知識そして信頼がなんと10年になります。人生の財産が10年分になります。跳び箱1段や2段では見える視野はほとんど一緒ですが10段となると見えるものが大きく変わってきます。自分の持っている引き出しもどんどん増えていきます。能力がどんどん増えます。

もう一つ「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」、新人の間は知ったかぶりせずに何でも聞いて一から教わることです。職場が変わったらまた一から教わることです。3年目に入つてそんなことも知らないのかと言われた時の屈辱はないですからね。私は苦い経験をしました。

今年も卒業生に贈る言葉として「積み木10個」と、「聞くは一時の恥」を社会に飛び立つ未来のリーダーに贈りたいです。

キリスト教 一口メモ

「聴くと聞く」



その昔、ある指導司祭から言われた言葉。「聖書を読むときには、心を開いて、全身を傾けて聴くことです。」イエスさまの言葉は、片手間で聞くのではなく、心を込めて傾聴することだと教えられました。指導司祭は、わたしに祈りと聖書の言葉に触れる心構えを教えてくださったのです。そして、聖歌をのどや声だけでなく、下手でもよいから、心から神さまに賛美しなさいとも、教えてくださいました。一応、神学校では一通り学ぶのですが、卒業し、教会に派遣され、指導司祭の下で研鑽を積み、執事・司祭へと志願し、諮問を受けて、叙任されていくのですが、誰の下で、研鑽を積んだかで、一生が決まるといわれます。皆さん、どうですか。

新型コロナウイルスの被害を覚えるお祈り

どうか、皆さんもお時間があるときにお祈りください

神戸国際大学の学生のための祈り

いつくしみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大により、困難な日々、孤独な状況、不安の中に
あるすべての神戸国際大学の学生のみなさんのために祈ります。

どうか、彼ら彼女ら一人ひとりの心を支え、お守りください。そして私たちに、あなたの知恵と力
が与えられ、今できることを考え、神さまの、み心にかなった正しい行動を心がけることができます
ように。そして、共に心を合わせて、新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈り、求め続けることが
できますようにお導きください。

このお祈りを、主イエスさまの、み名によっておささげいたします。アーメン

病に苦しむ人のための祈り

慈悲の父、慰めのもとである神よ、現在、新型コロナウイルスに感染し、痛みや苦しみ、不安や悲し
みの中にある人のために獻げる祈りをお聞きください。

どうか病で困難や不安の中にある人を憐れみ、み恵みによってその体と心を強め、病を癒してください。
また、医師と看護する者とを助け導き、その働きを支えてください。

そして、何もできずに不安と悲しみの中で苦しむご家族やご友人、また、私たちの心も
神さま、あなたが愛によってお救いください。

主イエス・キリストによってお願ひいたします。アーメン

離れている大切な人を覚える祈り

愛なる神さま、あなたは、み手を伸べいつも私たちをお守りくださいます。どうか、遠く離れて暮
らす家族や友人を様々な困難な状況からお守りください。

そしてこの不安定な世界において、必要な糧が与えられますように。心と体が守られ、健やかに日々
を過ごすことができますように、どうかあなたがお支えください。

また、不安の中で医療に従事する人々のために祈ります。どうか一人ひとりの働きが祝福され、感染者
の回復を助け、支える力を与えください。そして彼らが感染から守られ、新型コロナウイルスの終息
に向かうことができますように。

この小さなお祈りをイエスさまによってお願ひいたします。アーメン

昼の礼拝が始まりました！！

新型コロナウイルスの影響で休止していた、昼の礼拝が

10月20日（火）からスタートしました。

昼の礼拝詳細

毎週火曜日と金曜日

12時 45分～12時 55分

キリスト教センター玄関エントランスに於いて。

内容：お祈り、聖書、メッセージ。

感染症対策のため、マスクの着用をお願いいたします。礼拝に出席
したことのない方でも、大歓迎です。皆さまのご参加を心からお待ち
しております。ぜひ、お越しください。

神戸国際大学
キリスト教センターの
HPリンクはこちらまで

